

天皇杯・皇后杯 2025 年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部） 実施要項

（※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください）

- (1) 名称 天皇杯・皇后杯 2025 年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
 (2) 期 日 2025 年 1 月 21 日(火)～26 日(日)
 (3) 会 場 東京体育館
 JR 中央・総武線「千駄ヶ谷」駅、都営大江戸線「国立競技場」駅から徒歩 1 分
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1 TEL:03-6380-4832
 (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
 (5) 主 管 一般社団法人東京都卓球連盟
 (6) 協 賛 全国農業協同組合連合会、スターツコーポレーション株式会社（10 月 1 日時点）
 (7) 用具協賛 株式会社三英（卓球台、フロアマット）、日本卓球株式会社（ボール）
 (8) スポーツ振興助成 一般財団法人上月財団
 (9) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③ジュニア男子シングルス ④ジュニア女子シングルス
 (10) 試合方法 各種目ともトーナメント方式による。
 男女シングルスの第 1 ステージは 11 ポイント 5 ゲームマッチ、第 2 ステージ（ベスト 32 決定戦以降）は 11 ポイント 7 ゲームマッチで行う。
 (11) 競技日程 別途連絡する。
 (12) 参加人員 下記表のとおり

表 1

都道府県名	男子シングルス	女子シングルス
東京（開催地）	10	10
愛知	9	9
北海道	7	7
埼玉、静岡、福岡	6	6
神奈川、大阪、兵庫	5	5
京都	4	4
山形、茨城、栃木、千葉、新潟、長野、岡山、広島、山口、長崎	3	3
青森、岩手、宮城、秋田、福島、群馬、山梨、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2

表 2

都道府県名	ジュニア男子	ジュニア女子
東京（開催地）、千葉、神奈川	8	8
埼玉、静岡、愛知、兵庫	7	7
北海道	6	6
茨城、福岡	5	5
宮城、福島、栃木、新潟、大阪	4	4
山形、群馬、長野、岐阜、京都、岡山、広島、山口、愛媛	3	3
青森、岩手、秋田、山梨、富山、石川、福井、三重、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、高知、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2

表 3 ブロック推薦数（男女シングルスまたはジュニア男女いずれか 1 種目）

	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州
男子	1	2	3	1	1	2	1	1	3
女子	1	2	3	1	1	2	1	1	3

(13) 参加資格

- ① 参加者は、2024 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。
- ② 男女シングルス、ジュニア男女に出場する選手は日本国籍を有する者とする。ただし、ジュニア男女は下記の各号の 1 つに該当すれば外国籍選手も参加できる。
 (イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で引き続き 3 年以上日本に住所または居所を有する者。
 (ロ) 日本で生まれたもので引き続き 3 年以上、日本に住所または居所を有する者。
 またはその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
 (ハ) 引き続き 10 年以上日本に居所を有する者。
 (ニ) 日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から 3 年を経過し、かつ引き続き 1 年以上日本に住所を有する者。
- ③ 各都道府県代表は本会各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。

- ④ 日本学生卓球連盟にも登録している者は、種目毎に大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の2ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。卒業高等学校所在地より出場を希望する者は、所定の申請用紙に記入し登録加盟団体へ返信用封筒（宛名を記入、切手を貼付）を添えて提出する。登録加盟団体は確認し捺印後申請者へ返却する。申請者は再度それを卒業高等学校所在地加盟団体長宛に提出をする。申請を受けた卒業高等学校所在地加盟団体長は直ちに内容を検討の上、承認した場合はすみやかに申請加盟団体に申請用紙を FAX すること。選手が本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より（公財）日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙（コピー可）を提出すること。
- ⑤ ジュニアは、2007年（平成19年）4月2日以降に生まれた者であること。（高校2年生以下）
- ⑥ 同一人物における同一種目の予選会出場は1ヶ所限りとする。
※予選会に出場して通過しなかった選手が、ブロック・日学連・高体連などから推薦されて出場することは容認される。
- ⑦ 無条件参加選手の取扱い・・・下記表のとおり

	推薦母体	推薦対象大会等	種目および人数
1	日卓協	2024年全日本選手権	男女シングルス各ベスト16位まで・・・一般に ジュニア男女各8位まで 高校2年生以下・・・ジュニアと一般に 高校3年生 ……一般に
2		2024年全日本社会人選手権	男女シングルス各8位まで・・・一般に
3		2023年全日本選手権(カデット)	14歳(中学2年)以下の部の男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに ※注：13歳(中学1年)以下の部のランキング保持者は、この大会のジュニアへの推薦はない。
4		2024年全国中学校大会	男女シングルス各8位まで・・・ジュニアに
5	日本リーグ	*2024年の日本リーグ	男女シングルス各8名・・・一般に
6	日学連	*2024年の全日本学生選手権	男女シングルスランキング各8位まで・・・一般に
7	高体連	*2024年の全国高校選手権	①男女シングルスランキング各8位までの高校3年生は一般に ②男女シングルスランキング各32位までの高校2年生以下はジュニアに (ただし、各16名まで)
8	日本知的 日本肢体 日本ろうあ	*各団体より推薦	男女シングルス各1名（3加盟団体とも）・・・一般に

1) 推薦出場の全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
2) 全日本や全日本社会人等でそれぞれ異なるペアでダブルスの推薦対象となった場合、いずれのペアで参加するかを明示して申し込むこと。
3) ナショナルチームおよびジュニアナショナルチームに所属する選手が国際大会、海外遠征などで予選会に出場できない場合の取扱いは強化本部規程による。または、強化本部の要請などにより（公財）日本卓球協会が特別に推薦出場を認める場合がある。その場合は当該加盟団体を通じ別途通知する。
4) ブロック推薦選手には、申込書の備考欄に「ブロック推」と表示すること。

(14) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② 一般シングルス種目の上位16シードはフリー抽選とするが、組合せ全体を通して所属チームに関する均等配分を優先する原則と都道府県の均等配分の原則が適用される。ただし、ジュニア種目の上位8シードはフリー抽選とせず所属チームおよび都道府県の均等配分を考慮し抽選を行う。
- ③ 一般男女シングルスおよびジュニア男女シングルのランキング推薦選手はベスト32決定戦よりスーパーシードとして出場する。ただし、推薦選手数がスーパーシード枠数を超える場合は組合せ委員会規程のシード選手優先選出基準に基づき決定する。
- ④ 一般男女シングルスでは、ベスト32決定戦から第2ステージ扱いとする。
- ⑤ テーブルはグリーンもしくはブルーを使用する。
- ⑥ 使用球は、日本卓球株式会社の「3スター プレミアム クリーン」のみを使用する。
- ⑦ ゼッケンは本会が大会期間中に各自に交付した本大会用のものを使用すること。
- ⑧ 同じユニフォームによる対戦を避けるため、色の異なるユニフォームを2種類以上持参すること。
- ⑨ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。

- ⑩ 全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う。その結果違反が判明した場合その選手は失格となる。
- ⑪ フロアマットを使用することがある。

(15) 参加料 シングルス 1名 3,000円

(16) 申込方法

- ~~① 大会申込システムを使用して申し込むこと。
なお主管地へは、申込データを本会より申込締切日の翌日を目安にメールで送付する。
参加料は、加盟団体より現金書留または振込にて（公財）日本卓球協会宛に送金すること。
【現金書留】〒160-0010 東京都新宿区霞ヶ丘町1-2
Japan Sport Olympic Square（公財）日本卓球協会 宛
TEL：03-6721-0021 FAX：03-6721-0001
【振込】みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5887 公益財団法人日本卓球協会~~
- ~~② 推薦出場の選手も含め全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。~~
- ~~③ 卒業高等学校所在地から予選を経て出場権を獲得した場合についてはその都道府県から申込み、ランキング推薦で出場する選手は必ず現在登録している都道府県より申込みをすること。~~
- ~~④ ブロック推薦の選手申込みについては、重複、欠落がないよう注意すること。~~

(17) 申込締切

- ~~2024年11月25日(月)必着のこと。
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。~~

(18) 宿 泊

各自でご手配ください。

(19) その他

- ① 一旦申し込まれた選手の締切日以降の変更は認めない。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず本会宛に連絡すること。棄権する場合は、理由を付して当該加盟団体長宛に文書を持って届け出ること。そして、加盟団体長はその旨をただちに本会、主管地へ指定用紙にて連絡すること。
- ③ 開会式には原則として全員参加すること。
- ④ 大会参加中、万一事故のあった場合は本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑤ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等をした場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

- ⑦1. 本競技大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- 2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
- 3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/ui8.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でもドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
- 4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- 5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。

2024年10月吉日

出場選手 各位

公益財団法人日本卓球協会

天皇杯・皇后杯 2025年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）

～競技日程について～

（※状況により変更される場合がございますのでご承知おきください）

標記大会の競技日程につきまして、以下の通りお知らせいたします。

●競技日程：2025年1月21日（火）～26日（日）

1/20（月） 受付：16時～18時
練習：16時～18時（サブアリーナのみ）

1/21（火） ★開会式
男女シングルス 1～2回戦

1/22（水） 男女シングルス 3回戦
男女ジュニア 1～2回戦

1/23（木） 男女シングルス 4回戦
男女ジュニア 3～5回戦

1/24（金） 男女シングルス 5～6回戦
男女ジュニア 6回戦（準々決勝）～決勝
★男女ジュニア表彰式

1/25（土） 男女シングルス 7回戦（準々決勝）

1/26（日） 男女シングルス準決勝～決勝
★男女シングルス表彰式
★閉会式

以上

全農杯 2025 年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部） 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名称 全農杯 2025 年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部）
(2) 期日 2025 年 1 月 30 日(木)～2 月 2 日(日)
(3) 会場 スカイホール豊田
豊田市→（おいでんバス下山・豊田線ほか）→豊田本町→徒歩 5 分
名鉄豊田市駅→徒歩 15 分、愛知環状鉄道新豊田駅→徒歩 17 分
〒471-0861 豊田市八幡町 1-20 TEL: 0565-31-0451
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主管 愛知県卓球協会
(6) 特別協賛 全国農業協同組合連合会
(7) 協賛 スターツコーポレーション株式会社（10 月 1 日時点）
(8) 用具協賛 株式会社三英（卓球台、フロアマット）、日本卓球株式会社（ボール）
(9) 競技種目 ①男子ダブルス ②女子ダブルス ③混合ダブルス
(10) 試合方法 各種目ともトーナメント方式による。
すべて 11 ポイント 5 ゲームマッチで行う。
(11) 競技日程 別途連絡する。

- (12) 参加人員 下記表のとおり

表 1

都道府県名	男子複	女子複	混合複
愛知（開催地）、東京	5	5	5
北海道	4	4	4
埼玉、神奈川、静岡、大阪、兵庫、福岡	3	3	3
山形、茨城、栃木、千葉、新潟、長野、京都、岡山、広島、山口、長崎	2	2	2
青森、岩手、宮城、秋田、福島、群馬、山梨、富山、石川、福井、三重、岐阜、滋賀、奈良、和歌山、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	1	1	1

- (13) 参加資格

- 参加者は、2024 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。
- 男女ダブルス、混合ダブルスに出場する選手は日本国籍を有する者とする。ただし、男女ダブルス、混合ダブルスは下記の各号の 1 つに該当すれば外国籍選手も参加できる。
(イ) 日本国民であった者の子（養子を除く）で引き続き 3 年以上日本に住所または居所を有する者。
(ロ) 日本で生まれたもので引き続き 3 年以上、日本に住所または居所を有する者。またはその父、母（養父母を除く）が日本で生まれた者。
(ハ) 引き続き 10 年以上日本に居所を有する者。
(ニ) 日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から 3 年を経過し、かつ引き続き 1 年以上日本に住所を有する者。
- 各都道府県代表は各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。
- 日本学生卓球連盟にも登録している者は、種目毎に大学の登録地もしくは卒業高等学校所在地の 2 ヶ所からどちらか一方を選択しエントリーすることができる。卒業高等学校所在地より出場を希望する者は、所定の申請用紙に記入し登録加盟団体へ返信用封筒（宛名を記入、切手を貼付）を添えて提出する。登録加盟団体は確認し捺印後申請者へ返却する。申請者は再度それを卒業高等学校所在地加盟団体長宛に提出をする。申請を受けた卒業高等学校所在地加盟団体長は直ちに内容を検討の上、承認した場合はすみやかに申請加盟団体に申請用紙を FAX する事。選手が本大会に出場決定した場合のみ予選会出場した加盟団体より（公財）日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に本用紙（コピー可）を提出すること。
- 同一人物における同一種目の予選会出場は 1 ヶ所限りとする。
予選会に出場して通過しなかった選手が、ブロック・日学連・高体連などから推薦されて出場することは容認される。

⑥ 無条件参加選手の取扱い・・・下記表のとおり

	推薦母体	推薦対象大会等	種目および人数
1	日卓協	2024年全日本選手権	男女ダブルス各ベスト16位まで、混合ダブルス8位まで ・・・それぞれの当該種目に
2		2024年全日本社会人選手権	男女ダブルス各4位まで・・・男女ダブルスに
3	日本リーグ	*2024年の日本リーグ	男女ダブルス各4組・・・男女ダブルスに
4	日学連	*2024年の全日本学生選手権	男女ダブルスランキング各4位まで・・・男女ダブルスに
5	高体連	*2024年の全国高校選手権	男女ダブルス各4組・・・男女ダブルスに

1) 推薦出場の全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
 2) 全日本や全日本社会人等でそれぞれ異なるペアでダブルスの推薦対象となった場合、いずれのペアで参加するかを明示して申し込むこと。
 3) ナショナルチームおよびジュニアナショナルチームに所属する選手が国際大会、海外遠征などで予選会に出場できない場合の取扱いは強化本部規程による。または、強化本部の要請などにより（公財）日本卓球協会が特別に推薦出場を認める場合がある。その場合は当該加盟団体を通じ別途通知する。

(14) 競技ルール

- ① 現行の日本卓球ルールによる。
- ② ランキングペア（ダブルス種目の上位 8 シード）はフリー抽選とするが、組合せ全体を通し、所属チームに関する均等配分を優先する原則と都道府県の均等配分の原則が適用される。
- ③ ダブルス（混合を除く）ランキング推薦ペアはベスト 16 決定戦よりスーパーシードとして出場する。ただし、推薦ペア数がスーパーシード枠数を超える場合は、組合せ委員会規程のシード選手優先選出基準に基づき決定する。
- ④ テーブルはグリーンもしくはブルーを使用する。
- ⑤ 使用球は、日本卓球株式会社の「3 スター プレミアム クリーン」のみを使用する。
- ⑥ ゼッケンは本会が大会期間中に各自に交付した本大会用のものを使用すること。
- ⑦ 同じユニホームによる対戦を避けるためユニホームを 2 種類以上持参すること。
- ⑧ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTTA が公認した接着剤のみを使用すること。
- ⑨ 全選手を対象とし、その中から無作為にラケット検査を行う。その結果違反が判明した場合その選手は失格となる。
- ⑩ フロアマットを使用することがある。

(15) 参加料

ダブルス 1組 4,000 円

(16) 申込方法

- ~~① 大会申込システムを使用して申し込むこと。
 なお主管地へは、申込データを本会より申込締切日の翌日を目安にメールで送付する。
 参加料は、加盟団体より現金書留または振込にて（公財）日本卓球協会宛に送金すること。
 【現金書留】〒160-0010 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2
 Japan Sport Olympic Square（公財）日本卓球協会 宛
 TEL：03-6791-0091 FAX：03-6791-0091
 【振込】みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5997 公益財団法人日本卓球協会~~
- ② 推薦出場の選手も含め全ての選手は推薦母体にかかわらず必ず各都道府県卓球協会（連盟）を通じて申し込むこと。
- ~~③ 卒業高等学校所在地から予選会を経て出場権を獲得した場合についてはその都道府県から申込み、ランキング推薦で出場する選手は必ず現在登録している都道府県より申込みをすること。~~

(17) 申込締切

~~2024年11月25日（月）必着のこと。
 申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。~~

(18) 宿泊

各自でご手配ください。

(19) その他

- ① 一旦申し込まれた選手の締切日以降の変更は認めない。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は必ず本会宛に連絡すること。棄権する場合は、理由を付して当該加盟団体長宛に文書を持って届け出ること。そして、加盟団体長はその旨をただちに本会、主管地へ指定用紙にて連絡すること。

2024年10月吉日

出場選手 各位

公益財団法人日本卓球協会

全農杯 2025年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部）

～競技日程について～

（※状況により変更される場合がございますのでご承知おきください）

標記大会の競技日程につきまして、以下の通りお知らせいたします。

●競技日程：2025年1月30日（木）～2月2日（日）

- 1/29（水） 受付：16時～18時
練習：16時～18時（サブアリーナのみ）
- 1/30（木） ★開会式
男子ダブルス 1～2回戦
女子ダブルス 1～2回戦
混合ダブルス 1～2回戦
- 1/31（金） 男子ダブルス 3～5回戦
女子ダブルス 3～5回戦
混合ダブルス 3～4回戦
- 2/1（土） 男子ダブルス 準々決勝
女子ダブルス 準々決勝
混合ダブルス 準々決勝～準決勝
- 2/2（日） 男子ダブルス 準決勝～決勝
女子ダブルス 準決勝～決勝
混合ダブルス 決勝
★表彰式・閉会式

以上